

水道施設の浸水対策を進めています

～下平窪取水場～

令和元年東日本台風による豪雨災害では、前号の表紙に掲載した平浄水場以外の施設も被害を受けました。

今号では、夏井川から取水した水を平浄水場に送っている下平窪取水場も浸水によって甚大な被害を受けたことから、その浸水対策についてお知らせします。

● 施設の被害状況と復旧状況

下平窪取水場は、浸水によって電気室をはじめ、操作室と配管室が水没し、屋外受変電設備や屋内電気計装設備が故障するなどの被害が発生しました。

このため、受電盤や操作盤を新しいものに交換するとともに、配電の経路を地下から建屋上部へ変更するなどの復旧工事を、前年度から継続して行っています。

● 今後の予定

昨年と同じような豪雨災害が発生した場合でも浸水被害を防止し、施設の機能を維持していくためには、今後、どのような手法が最適かを十分検討し、効果的な浸水対策を更に進めていきます。

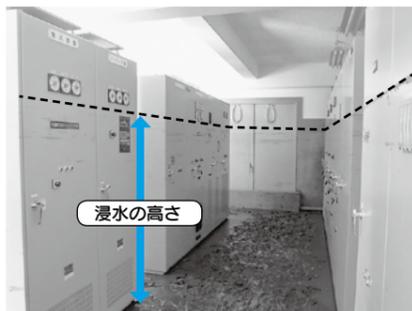
被災直後



施設全体の状況



施設内部の状況



新しい設備に交換

現在



お問い合わせ 浄水課 庶務係

TEL 22-9319

安全で安心な水をお届けするために

水道水は、①川などから原水を取り入れ、②浄水場で作ります。作った水はその後③配水池に溜められ、配水管を通過して④各家庭に給水されます。水道局では、それぞれの過程で水質検査を行っています。

① 取水口（原水を取る）



③ 配水池（水を溜める）



※配水池では、浄水場から送られてくる水と各家庭などに配る水の量を調整しています。

② 浄水場（水を作る）



※浄水場では水質に異常がないか24時間監視しています。



水質を厳しくチェック!

④ 蛇口



毎月検査 36 か所

(原水検査 14 か所 配水検査 4 か所 給水検査 18 か所で実施)
水質基準 51 項目と、農薬類などを合わせて約 200 項目を検査

毎日検査：48 か所

色、にごり、残留塩素、臭気、味の5項目を検査



令和2年度の水質検査計画や検査に関する詳しい内容は、水道局ホームページに掲載しています。

お問い合わせ 浄水課 水質管理センター

TEL 22-2419

シリーズ キッズクイズ その6 がつぱくんと学ぼう!



こんにちは！僕はがつぱくんだよ!!

蛇口をひねれば当たり前のように出てくる“水”のこと、

みんなはどれくらい知っているかな?

水道博士を目指してクイズにチャレンジしてみよう!

Q1

水道水を安全に飲むことができるように、消毒のために入れている薬は何か?

- ①水素 ②塩素 ③酸素

Q2

水道局で、水道水の原水(もと)としていないのは何か?

- ①海水 ②河川水 ③地下水

Q3

浄水場で作られた水道水を溜めておくところはどこかな?

- ①ダム ②取水場 ③配水池

わかったかな? 調べたり、おうちの人といっしょに考えてみてね。こたえは、裏表紙にあるよ。詳しくは、ホームページをみてね。



お問い合わせ 総務課 広報情報係

TEL 22-9314